日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒260 千葉市中央区要町2番8号（動力車会館）
電話｛（鉄電） 千葉 2935・2936番
（公） 043（222）7207番

94.5.6 No.3990

5・1大阪15周年レセプション盛大に開催

動労千葉23名が参加、熱い絆強める

五月一日大阪で開催された「結成十五周年」記念レセプションは、会場の社会福祉会館をうずめ尽くす結集がすちとられ、動労千葉から参加した二十三名が熱い交流を行なってきた。

関西の地で永きにわたり「支援基金」活動をつづけてこられた永井満氏（「全関西実行委員会代表」）は、昨日のことのように動労千葉との出会いを語られ、力をこめて「動労千葉と手を結び、それぞれの地、場所で頑張れば時代を変えることも出来る」と結ばれた。

また、佐藤芳夫氏（「交流センター」）は「仲間が苦しんでいるとき、一緒になって苦労し、共に闘う組合・それが動労千葉。必ず多くの仲間は皆さんにつづくだろう。」と強調された。

その後「部落解放同盟全国連」の中田書記長をはじめ多くの団体、人士から連帯の挨拶をうけ、お礼も含め動労千葉全参加者の紹介と決意表明がおこなわれ、中野委員長から闘いの教訓と今後の決意が表明され、興奮さめやらない中、また仲間たちの熱い思い、支援に応えきることを胸にして帰路についた。

動員スケジュール

外国人登録法・入国管理法と民族差別を撃つ全国研究交流集会
日時 五月八日（日）十時より
場所 東京・明治大学駿河台・記念講堂（御茶ノ水駅五分）

五・二二三里塚全国総決起集会
日時 五月二二日（日）正午より
場所 千葉市みなと公園

四月二八日貨物協議会第三回定期総会開催！
貨物での本格決戦に向け全力決起を確認！

四月二八日、一八時より動力車会館において、動労千葉貨物協議会第三回定期総会が三〇名の参加のもと開催された。

はじめに司会の川田事務長より、この間の第一波・二波のストライキに勝利したことを確認し、この春から秋の闘いへ向けて、活発な討論をしてもらいたいと挨拶があり、続いて、貨物協議会会長の関氏より、「分割・民営化後、七年経過しましたが何一つ解決されないばかりか、その矛盾と破綻がはっきりしました。矛盾は貨物会社に集中し、許せないことにはその矛盾が貨物の労働者に転嫁されていることです。三・二四～二五のストライキ、三・二九の抗議ストライキは、我々の闘う決意として高らかに表明できたものと言えます。今こそ、当局に手をかす日貨労、鉄産労を打倒し、一切の攻撃を粉砕しようではありませんか。そういう意味で、本日の総会を意義あるものにしよう」と闘いの成果と進展を確認し、動乗勤改悪・基地統廃合攻撃等、本格的な貨物での闘いへ向けた挨拶がされました。

次に布施副委員長より、情勢と方針提起を受け質疑に入った。

出された意見は概ね次の通り、

①、今のままで六〇才までの乗務は無理だ。労働条件改善について

②、基地統廃合問題について

③、時短について

④、新入社員について

等々、闘いに実証された活発な討論のなかから、当面する闘いへの決意を固めていった。

最後に新小岩・佐倉両支部は、動乗勤改悪、基地統廃合攻撃等、貨物での本格決戦に向け全力で決起することを確認し、関議長の団結ガンバローで総会を終了した。

第一四回ボーリング大会

日時 五月一四日（土）一二時スタート（一一時集合）
場所 千葉アサヒボウル（京成千葉中央駅・海側一分）
組合員・家族の奮っての参加をお願いします！

反合・運転保安確立！ 反戦・反核を担う労働運動を！